仕様書

ラビット全自動消防ポンプ

P 5 5 5 E

規格	規格		可搬消防ポンプ B-2級			届出番号		P1747001	
エンジン					ポンプ				
型式		EP555			型式			P 5 5 5	
形式		水冷2サ	22気筒	形式			高圧1段タービンポンプ		
		ガソリンエンジン					呼称75		
シリンダー mm		$2-7.6 \times 7.0$				吸水口径 mm		(消防用ネジ式結合金具	
(数—内径×行程)				0				JIS B 9912)	
総排気量 mL		6 3 5			放水口径 mm 規格圧力 MPa			呼称65 (消防用ネジ式結合金具	
検定出力 kW/rpm		28/5100					m		
燃料消費量 L/h		12 (規格放水時)						JIS B 9912)	
気化器		フロート・オートチョーク式					ИРа	0.70	
冷却方式		強制水冷式				規格放水量 r	n³/min	1. 28	
点火方式		無接点(CDI)マグネト点			一性-	規格ノズル	mm	φ27. 0	
点火プラグ		NGK BR8HS				規格回転速度	rpm	約4600	
燃料タンク容量 L		1 2				高圧圧力 N	ИРа	1. 00	
使用燃料		自動車用ガソリン				高圧放水量 m³/min		0.88	
オイルタンク容量 L		1. 2				高圧ノズル	mm	φ 2 0. 5	
使用潤滑油		2サイクル専用オイル				高圧回転速度	rpm	約4900	
		(分離給油方式)				定格回転速度 rpm		5100 (ガバナセット)	
始動方式		自動(自動吸水、自動中継) 手動(セル、リコイル)				ポンプ室シール		メカニカルユニットシール	
					真			4翼偏心ロータリ式	
充電能力 V-	12-1			空ポ	給油方式		無給油式		
調速方式		遠心重錘式			・	± 100 dt		吸水高さ 約9m	
回転方向		左(出力側から見て)			プ			(-0.085MPa以上)	
点灯能力 V-W		12-3×2 (メータランプ)				寸法 mm		6 5 7 × 5 8 4 × 7 3 3	
		12-25 (サーチライト)			(全長×全幅×全高)		注高)		
バッテリ		30A19R (12V30Ah)			乾燥質量 kg		G.	約97	
							g		
全自動コントロー		(※の機能				ンパーツが必要	です。)		
自動始動・吸水機	筒先操作機能()					放水流	水流量表示機能(※)		
中継送水制御機能	筒先通話機能(※ 遠隔操作機能(※						冷却水温表示機能		
圧力制御機能						ラビ	ラビットモニタ機能		
流量制御機能(※	エンジン回転速度						已診断機能		
自動停止機能		放水圧力表示機能			<u>ا</u>				
標準装備品		•		•	ı		1		•
名称	個数	名称		個数		名称	個数	名称	個数
根元媒介接手	1	バッテリ		1	全自動充電器		1		
付属品					•				,
名称	個数	名称		個数		名称	個数	名称	個数
分解工具一式	1	吸水口ストレーナ		1		安全ノズル	1	取扱説明書	1
ポンプ覆い	1	点火	プラグ	1	는 :	ューズ (20A)	1	ヒューズ (1A)	1
密栓	1								

特徴)

- ◎ボックスタイプのコンパクトで斬新なスタイルです。(1999年度グッドデザイン賞受賞)
- ◎デジタル表示計と操作キーを一体化した新型のオペレーションパネルを採用しました。
 - ○ラビットモニタ:ポンプ運転状態の表示、異常時のエンジン停止機能を有しています
 - ○デジタル表示計:エンジン回転速度、放水圧力、放水流量(※1)、冷却水温度が表示出来ます。
- ◎状況、用途に応じた、様々な方式での運転が可能です。
 - ○「手動放水」運転:(S)、(M) 仕様と同様な運転が行えます。
 - ○「自動吸水」運転:エンジンの始動~吸水、エンジンの停止を自動で行います。
 - ○「中継制御」運転:吸水圧、放水圧に応じて始動~送水制御~停止の自動制御を行います。
 - ○「圧力制御」運転:指定の放水圧力になる様自動制御での運転が可能です。
 - ○「流量制御」運転:指定の放水流量になるよう自動制御での運転が可能です(※1)。
- ◎始動操作は始動キーを押すだけ。気象条件に左右されない、優れた始動性を発揮します(※2)。
- ◎吸水操作は一切不要。状況に応じた自動吸水制御を行います。また運転中の落水時も再自動吸水します(※2)。
- ◎停止操作も停止キーを押すだけ。必ずアイドリングに戻ってから停止します(※2)。
- ◎圧力センサは常時、コントローラは電源投入時に自動チェックし、異常時に警告表示をする自己診断機能付です ので、安心してご使用頂けます。
- ◎コントローラ付管館、ホース、通話器を使用することで筒先からのポンプの運転、及び筒先員と機関員の通話が可能になります(※3)。
- ◎消防ポンプ本機と同一のオペレーションパネル、スロットルスイッチを使用しているので、遠隔操作盤(※4)からもポンプ部と同様に運転操作が出来ます。
- ◎デジタル通信方式の採用によりポンプ本機、及び遠隔操作盤への配線を大幅に低減。メンテナンスも容易です。
- ◎エンジンは分離給油方式を採用していますので、燃料にオイルを混合する必要がありません。
- ◎冷却水循環式ですので、ポンプの吸水した水を有効に消防活動に使用出来、足場を濡らさないので安全です。
- ◎低騒音仕様ですので、住宅地などでも問題無く使用出来ます。
- ◎オートデコンプ、オートチョーク仕様ですので、手動での始動も容易です。
- ◎無給油式真空ポンプを採用していますので、真空ポンプオイルの管理は不要です。また吸水時の排油もありません。

※1:オプションの流量計PF2000 (HE) が必要です。

※2:「手動放水」運転時を除きます。

※3:オプションの筒先操作・通話装置セットが必要です。

※4:遠隔操作盤はオプションです。



